




# 水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課 R1.7.4



紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、**和歌山市立芦原小学校4年生**の皆さんが見学に来られ、当事務所の流水調整課3名が、見学のご案内をいたしました。

またこの日は、和歌山河川国道事務所長が、防災教育に関してスライドや動画を用いて特別講義を行いました。

前日の大雨の影響から川の水が濁っていたため、鯉やカメを魚道の上から見る事ができませんでしたが、階段式魚道を真横から観察できる魚道観察室では、大きな魚やかわいい小さな鮎を見ることができました。



## ❖ 団体見学概要 ❖

日 時： 令和 1年7月4日(木)9:30~11:30


会 場： 水ときらめき紀の川館

参加人数： 9名

団 体 名： 和歌山市立芦原小学校



### 1.紀の川大堰概要説明



最初に、職員が大きなスライドを用いて紀の川や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明しました。

紀の川大堰の4つの役割についてのクイズでは、みなさん、はきはきと元気よく答えてくれました。





## 2.魚道の見学・館内の見学・展望デッキ



鯉の尾ビレ



コイ出てきた！

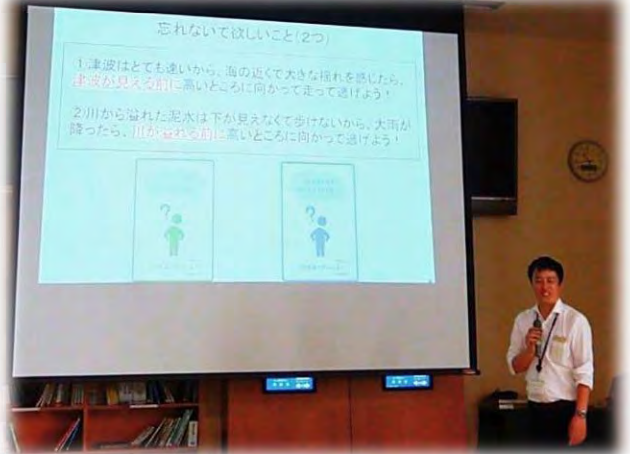


デッキなあ～



この時期、水ときらめき紀の川館には、迷子の小さな“カニ”がたくさん館内にやってきます。「どうやってここまで来たんやろ？」と、そのカニたちを館内から外に出してあげようとしていました。また、魚道観察室では、大きな鯉の尾ビレが見えた瞬間、「コイ出てきた！」と駆け寄っていました。

## 3.防災教育 説明



災害から命を守るために覚えておくこと(河川の氾濫)



この日は、和歌山河川国道事務所長が、防災教育に関してスライドや動画を用いて特別講義を行いました。みなさん、学校でも日ごろから防災教育を行っているようで、質問にもたくさん手を挙げて答えてくれました。

## 質問



Q.量水塔には、どうやって行きますか？  
量水塔までの地下通路のようなものがあるのですか？

A.点検などで量水塔に行く時には、ボートでいきます。  
量水塔には、普段は人はいません。

